

ダイワ・アジアリート・ファンド (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第46期 (決算日 2019年 4 月15日)
第47期 (決算日 2019年 5 月14日)
第48期 (決算日 2019年 6 月14日)
第49期 (決算日 2019年 7 月16日)
第50期 (決算日 2019年 8 月14日)
第51期 (決算日 2019年 9 月17日)

(作成対象期間 2019年 3 月15日～2019年 9 月17日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）	
信託期間	約9年10カ月間（2015年5月7日～2025年3月14日）	
運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンドの受益証券
	ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド	アジア（日本を除きます。）およびオセアニア地域の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、アジアおよびオセアニア地域のリート（不動産投資信託）に投資し、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			アジアリート指数 (アジア部分、 配当込み、円換算)		アジアリート指数 (オセアニア部分、 配当込み、円換算)		投資信託 証券 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率		
	円	円	%		%		%	%	百万円
22期末(2017年 4月14日)	9,307	20	1.1	10,064	0.5	10,917	3.9	93.0	1,147
23期末(2017年 5月15日)	9,600	20	3.4	10,595	5.3	10,741	△ 1.6	92.9	1,167
24期末(2017年 6月14日)	9,649	20	0.7	10,854	2.4	10,727	△ 0.1	92.1	1,169
25期末(2017年 7月14日)	9,825	20	2.0	11,193	3.1	10,552	△ 1.6	92.1	1,187
26期末(2017年 8月14日)	9,764	20	△ 0.4	11,127	△ 0.6	10,671	1.1	91.4	1,180
27期末(2017年 9月14日)	10,049	20	3.1	11,515	3.5	11,104	4.1	91.6	1,213
28期末(2017年10月16日)	10,117	20	0.9	11,694	1.6	11,019	△ 0.8	93.4	1,210
29期末(2017年11月14日)	10,482	20	3.8	12,228	4.6	11,510	4.5	93.2	928
30期末(2017年12月14日)	10,682	20	2.1	12,506	2.3	12,016	4.4	93.7	946
31期末(2018年 1月15日)	10,705	20	0.4	12,705	1.6	11,482	△ 4.4	95.5	841
32期末(2018年 2月14日)	9,794	20	△ 8.3	11,662	△ 8.2	10,636	△ 7.4	94.1	663
33期末(2018年 3月14日)	10,016	20	2.5	11,903	2.1	10,750	1.1	94.9	674
34期末(2018年 4月16日)	10,024	20	0.3	11,983	0.7	10,601	△ 1.4	95.5	673
35期末(2018年 5月14日)	10,071	20	0.7	12,072	0.7	11,007	3.8	95.3	674
36期末(2018年 6月14日)	10,146	20	0.9	12,243	1.4	11,280	2.5	95.6	672
37期末(2018年 7月17日)	10,279	20	1.5	12,600	2.9	11,707	3.8	95.7	680
38期末(2018年 8月14日)	10,119	20	△ 1.4	12,521	△ 0.6	11,418	△ 2.5	87.5	861
39期末(2018年 9月14日)	10,222	20	1.2	12,741	1.8	11,710	2.6	87.7	871
40期末(2018年10月15日)	9,771	20	△ 4.2	12,187	△ 4.3	10,885	△ 7.0	86.2	842
41期末(2018年11月14日)	10,034	20	2.9	12,455	2.2	11,653	7.1	88.9	866
42期末(2018年12月14日)	10,327	20	3.1	13,153	5.6	11,814	1.4	89.5	890
43期末(2019年 1月15日)	10,094	20	△ 2.1	12,885	△ 2.0	11,559	△ 2.2	89.7	869
44期末(2019年 2月14日)	10,680	20	6.0	13,794	7.1	12,193	5.5	89.5	911
45期末(2019年 3月14日)	11,016	20	3.3	14,262	3.4	12,619	3.5	92.1	959
46期末(2019年 4月15日)	11,271	20	2.5	14,771	3.6	12,997	3.0	94.8	973
47期末(2019年 5月14日)	10,898	20	△ 3.1	14,429	△ 2.3	12,305	△ 5.3	94.6	939
48期末(2019年 6月14日)	11,237	20	3.3	14,862	3.0	12,838	4.3	94.8	752
49期末(2019年 7月16日)	11,548	20	2.9	15,296	2.9	13,419	4.5	94.6	774
50期末(2019年 8月14日)	10,841	20	△ 5.9	14,196	△ 7.2	12,815	△ 4.5	93.1	911
51期末(2019年 9月17日)	11,222	20	3.7	14,898	5.0	12,759	△ 0.4	93.3	944

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) アジアリート指数（アジア部分、配当込み、円換算）は、S & P Global REIT Indexの構成国地域のうち、日本を除く Asia Pacific (Developed)、および Asia Pacific (Emerging) のアジア地域の構成国地域における前日の地域別の指数（現地通貨建て、配当込み）を円換算し、時価総額比率で合成し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) アジアリート指数（オセアニア部分、配当込み、円換算）は、S & P Global REIT Indexの構成国地域のうち、Asia Pacific (Developed) の構成国地域、および Asia Pacific (Emerging) のオセアニア地域の構成国地域における前日の地域別の指数（現地通貨建て、配当込み）を円換算し、時価総額比率で合成し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

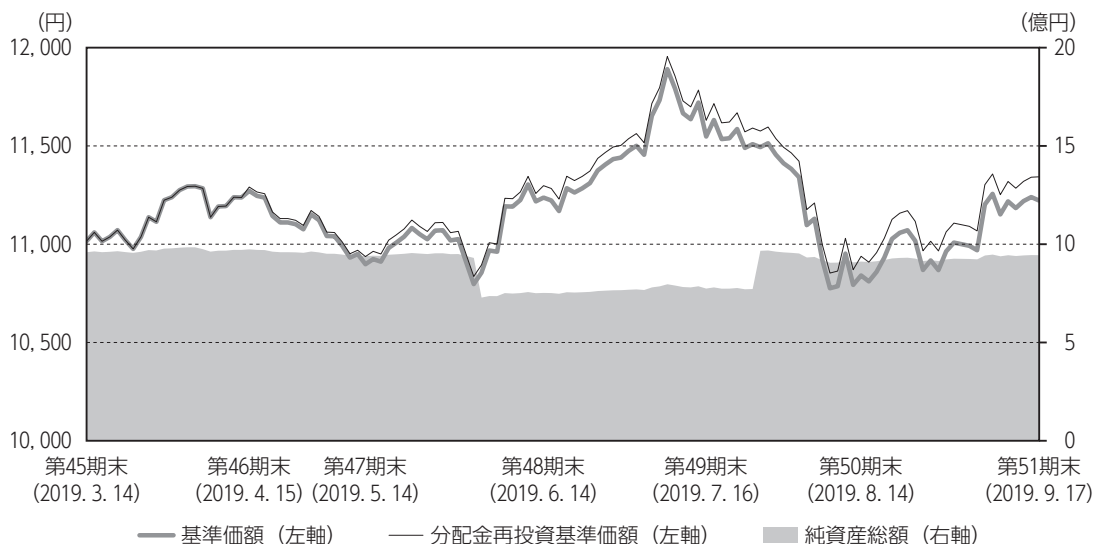
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第46期首：11,016円

第51期末：11,222円（既払分配金120円）

騰落率：3.0%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

堅調な業績動向や長期金利が下落傾向となったことなどを背景に、シンガポールおよびオーストラリアのリート市場が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。一方で、投資家のリスク回避姿勢の強まりを受けて、シンガポール・ドル、香港ドル、オーストラリア・ドルが、円に対して下落したことは基準価額にマイナスの要因となりました。

ダイワ・アジアリート・ファンド（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		アジアリート指数 (アジア部分、配当込み、円換算)		アジアリート指数 (オセアニア部分、 配当込み、円換算)		投資信託 証券 組入比率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第46期	(期首) 2019年 3月14日	円 11,016	% —	14,262	% —	12,619	% —	92.1
	3月末	11,224	1.9	14,582	2.2	12,935	2.5	93.3
	(期末) 2019年 4月15日	11,291	2.5	14,771	3.6	12,997	3.0	94.8
第47期	(期首) 2019年 4月15日	11,271	—	14,771	—	12,997	—	94.8
	4月末	11,122	△ 1.3	14,597	△ 1.2	12,748	△ 1.9	94.9
	(期末) 2019年 5月14日	10,918	△ 3.1	14,429	△ 2.3	12,305	△ 5.3	94.6
第48期	(期首) 2019年 5月14日	10,898	—	14,429	—	12,305	—	94.6
	5月末	10,911	0.1	14,500	0.5	12,358	0.4	94.7
	(期末) 2019年 6月14日	11,257	3.3	14,862	3.0	12,838	4.3	94.8
第49期	(期首) 2019年 6月14日	11,237	—	14,862	—	12,838	—	94.8
	6月末	11,441	1.8	15,236	2.5	13,156	2.5	94.5
	(期末) 2019年 7月16日	11,568	2.9	15,296	2.9	13,419	4.5	94.6
第50期	(期首) 2019年 7月16日	11,548	—	15,296	—	13,419	—	94.6
	7月末	11,383	△ 1.4	15,007	△ 1.9	13,242	△ 1.3	93.5
	(期末) 2019年 8月14日	10,861	△ 5.9	14,196	△ 7.2	12,815	△ 4.5	93.1
第51期	(期首) 2019年 8月14日	10,841	—	14,196	—	12,815	—	93.1
	8月末	11,008	1.5	14,477	2.0	12,712	△ 0.8	93.2
	(期末) 2019年 9月17日	11,242	3.7	14,898	5.0	12,759	△ 0.4	93.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019. 3. 15 ~ 2019. 9. 17)

■リート市況

シンガポールおよびオーストラリアのリート市場が上昇しました。

当作成期首から2019年3月末にかけて、アジア・オセアニア地域のリート市場は、FOMC（米連邦公開市場委員会）において金融政策見通しが引き下げられ、景気動向に配慮したことにより緩和的な方針が示されたことで米国債を中心に長期金利が下落したことなどを背景に、堅調に推移しました。その後4月末にかけて、中国や米国などで製造業関連のマクロ経済指標が市場予想を上回ったことなどを背景に投資家心理が改善し、年初から下落を続けてきた長期金利が上昇したことを受け、リート市場は軟調に推移しました。5月から7月上旬にかけては、貿易をめぐる米中間の政治的緊張が高まる中、投資家の安全資産への関心が高まり、リート市場は堅調に推移しました。当作成期末にかけては、米国の長期金利が雇用統計や中央銀行総裁の発言などを受けて上下する中、主要リート銘柄がこれまで大きく上昇してきたこともあり、上値の重い展開となりました。

■為替相場

シンガポール・ドル、香港ドル、オーストラリア・ドルは対円で下落しました。

当作成期首から2019年4月にかけて、世界経済の減速が懸念される中、各国中央銀行による金融緩和策への期待感が下支えとなり、シンガポール・ドルやオーストラリア・ドルなどの主要投資対象通貨はおおむね対円で横ばいの推移となりました。5月には、貿易をめぐる米中間の政治的緊張の高まりなどを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、対円で下落しました。その後8月には、トランプ米国大統領が中国に対する追加関税を発表したことなどから投資家のリスク回避姿勢が再度強まり、シンガポール・ドルやオーストラリア・ドルなどの主要投資対象通貨は対円で下落しました。当作成期末にかけては、米中間の政治的緊張が若干緩んだことなどから対円で値を戻す形となりましたが、当作成期を通しては、シンガポール・ドル、香港ドル、オーストラリア・ドルは対円で下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド

当ファンドでは引き続き、優れた不動産開発能力や高いテナント管理能力などを通じた強固な収益基盤を持ち、継続的に投資家へのリターンを成長させることが期待できる銘柄を中心に投資してまいります。また、バリュエーション面で割安感が強い中小型銘柄にも注目していく方針です。

ポートフォリオについて

(2019. 3. 15 ～ 2019. 9. 17)

■当ファンド

「ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

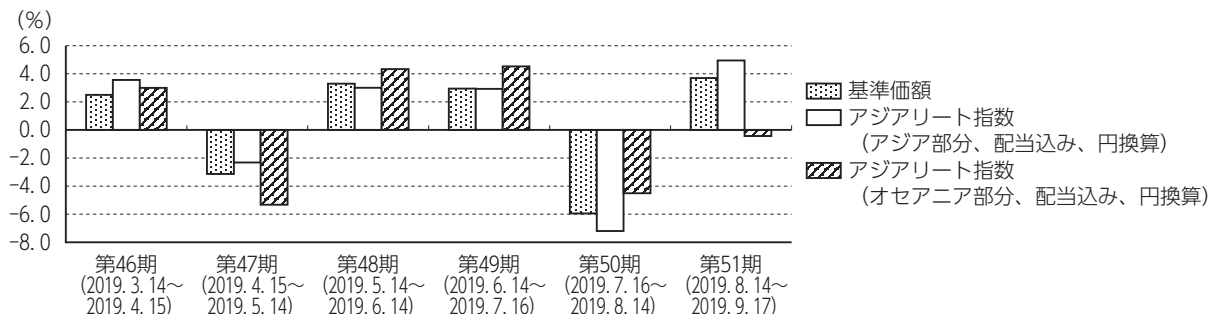
■ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド

地域密着型のスーパーマーケットなどを主要テナントにかかえ、業績の安定性と成長性を両立させている香港の LINK REIT（商業施設）、オンラインショッピングの拡大などを背景に堅調な需要が期待されるオーストラリアの物流施設大手 GOODMAN GROUP（産業施設）、ハイテク・セクター向けのビジネススペースや物流施設などの工業用不動産を投資対象とするシンガポールの ASCENDAS REAL ESTATE（産業施設）、シンガポールで優良ショッピングモールを保有する CAPITALAND MALL TRUST（商業施設）などを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第46期 2019年3月15日 ～2019年4月15日	第47期 2019年4月16日 ～2019年5月14日	第48期 2019年5月15日 ～2019年6月14日	第49期 2019年6月15日 ～2019年7月16日	第50期 2019年7月17日 ～2019年8月14日	第51期 2019年8月15日 ～2019年9月17日
当期分配金(税込み) (円)	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率 (%)	0.18	0.18	0.18	0.17	0.18	0.18
当期の収益 (円)	20	20	7	20	20	20
当期の収益以外 (円)	—	—	12	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	1,415	1,444	1,431	1,691	1,722	1,734

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率は異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 11.88円	✓ 48.99円	✓ 7.41円	✓ 34.40円	✓ 43.38円	✓ 32.14円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 263.27	0.00	0.00	244.98	0.00	0.00
(c) 収益調整金	225.77	226.20	226.81	229.09	534.57	536.77
(d) 分配準備積立金	934.26	1,189.00	✓ 1,217.38	1,202.53	1,164.31	1,185.52
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,435.20	1,464.20	1,451.61	1,711.02	1,742.26	1,754.44
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,415.20	1,444.20	1,431.61	1,691.02	1,722.26	1,734.44

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド

当ファンドでは引き続き、優れた不動産開発能力や高いテナント管理能力などを通じた強固な収益基盤を持ち、継続的に投資家へのリターンを成長させることが期待できる銘柄を中心に投資してまいります。また、バリュエーション面で割安感が強い中小型銘柄にも注目していく方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第46期～第51期 (2019. 3. 15～2019. 9. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	92円	0. 827%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11, 179円です。
(投 信 会 社)	(45)	(0. 400)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(45)	(0. 400)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(3)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	14	0. 123	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(14)	(0. 123)	
有価証券取引税	2	0. 017	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(2)	(0. 017)	
そ の 他 費 用	11	0. 100	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(6)	(0. 052)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(5)	(0. 045)	配当再投資に係る税金、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	119	1. 066	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

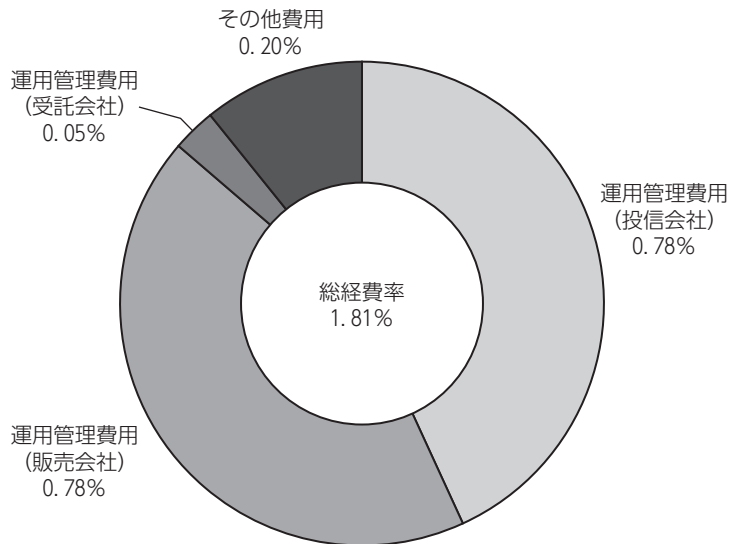
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.81%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年3月15日から2019年9月17日まで)

決 算 期	第 46 期 ～ 第 51 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・アジア 不動産投資信託 マザーファンド	144, 581	197, 300	183, 038	234, 200

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首 保有額	当作成期間中 設定額	当作成期間中 解約額	当作成期末 保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
235	—	—	235	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満切捨て。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第45期末	第 51 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・アジア不動産 投資信託マザーファンド	735, 784	697, 327	934, 976

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年9月17日現在

項 目	第 51 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・アジア不動産投資信託 マザーファンド	934, 976	98. 7
コール・ローン等、その他	12, 282	1. 3
投資信託財産総額	947, 258	100. 0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108. 20円、1オーストラリア・ドル＝74. 25円、1香港・ドル＝13. 84円、1シンガポール・ドル＝78. 67円、1マレーシア・リンギット＝25. 94円、1タイ・バーツ＝3. 53円、1ユーロ＝119. 13円です。

(注3) ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンドにおいて、第51期末における外貨建純資産（993, 701千円）の投資信託財産総額（1, 020, 641千円）に対する比率は、97. 4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年4月15日)、(2019年5月14日)、(2019年6月14日)、(2019年7月16日)、(2019年8月14日)、(2019年9月17日) 現在

項 目	第46期末	第47期末	第48期末	第49期末	第50期末	第51期末
(A) 資産	976, 945, 355円	942, 058, 422円	754, 645, 853円	776, 674, 402円	914, 377, 054円	947, 258, 575円
コール・ローン等	12, 490, 638	12, 234, 979	10, 015, 696	10, 165, 427	11, 660, 780	12, 282, 219
ダイワ・アジア不動産投資信託 マザーファンド（評価額）	964, 454, 717	929, 823, 443	744, 630, 157	766, 508, 975	902, 716, 274	934, 976, 356
(B) 負債	3, 104, 808	2, 979, 837	2, 561, 337	2, 446, 849	2, 840, 527	3, 106, 427
未払収益分配金	1, 727, 996	1, 723, 394	1, 338, 530	1, 340, 928	1, 681, 642	1, 682, 641
未払解約金	—	19, 211	—	—	—	—
未払信託報酬	1, 372, 164	1, 228, 374	1, 209, 894	1, 089, 326	1, 138, 436	1, 398, 621
その他未払費用	4, 648	8, 858	12, 913	16, 595	20, 449	25, 165
(C) 純資産総額（A－B）	973, 840, 547	939, 078, 585	752, 084, 516	774, 227, 553	911, 536, 527	944, 152, 148
元本	863, 998, 068	861, 697, 319	669, 265, 104	670, 464, 376	840, 821, 443	841, 320, 796
次期繰越損益金	109, 842, 479	77, 381, 266	82, 819, 412	103, 763, 177	70, 715, 084	102, 831, 352
(D) 受益権総口数	863, 998, 068口	861, 697, 319口	669, 265, 104口	670, 464, 376口	840, 821, 443口	841, 320, 796口
1万口当り基準価額（C／D）	11, 271円	10, 898円	11, 237円	11, 548円	10, 841円	11, 222円

* 第45期末における元本額は870, 769, 210円、当作成期間（第46期～第51期）中における追加設定元本額は175, 585, 408円、同解約元本額は205, 033, 822円です。

* 第51期末の計算口数当りの純資産額は11, 222円です。

ダイワ・アジアリート・ファンド（毎月分配型）

■損益の状況

第46期 自 2019年 3月15日 至 2019年 4月15日		第47期 自 2019年 4月16日 至 2019年 5月14日		第48期 自 2019年 5月15日 至 2019年 6月14日		第49期 自 2019年 6月15日 至 2019年 7月16日		第50期 自 2019年 7月17日 至 2019年 8月14日		第51期 自 2019年 8月15日 至 2019年 9月17日	
項 目	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期	第51期	第51期	第51期	第51期	第51期
(A) 配当等収益	△ 585円	△ 541円	△ 438円	△ 531円	△ 455円	△ 542円	△ 542円	△ 542円	△ 542円	△ 542円	△ 542円
受取利息	3	—	74	—	—	1	1	1	1	1	1
支払利息	△ 588	△ 541	△ 512	△ 531	△ 455	△ 543	△ 543	△ 543	△ 543	△ 543	△ 543
(B) 有価証券売買損益	25, 151, 444	△ 29, 210, 396	25, 268, 897	23, 177, 919	△ 55, 889, 999	35, 121, 646	35, 121, 646	35, 121, 646	35, 121, 646	35, 121, 646	35, 121, 646
売買益	25, 356, 874	20, 000	26, 930, 704	23, 178, 818	2, 312	35, 160, 082	35, 160, 082	35, 160, 082	35, 160, 082	35, 160, 082	35, 160, 082
売買損	△ 205, 430	△ 29, 230, 396	△ 1, 661, 807	△ 899	△ 55, 892, 311	△ 38, 436	△ 38, 436	△ 38, 436	△ 38, 436	△ 38, 436	△ 38, 436
(C) 信託報酬等	△ 1, 376, 812	△ 1, 232, 584	△ 1, 213, 985	△ 1, 093, 030	△ 1, 142, 290	△ 1, 403, 353	△ 1, 403, 353	△ 1, 403, 353	△ 1, 403, 353	△ 1, 403, 353	△ 1, 403, 353
(D) 当期損益金 (A + B + C)	23, 774, 047	△ 30, 443, 521	24, 054, 474	22, 084, 358	△ 57, 032, 744	33, 717, 751	33, 717, 751	33, 717, 751	33, 717, 751	33, 717, 751	33, 717, 751
(E) 前期繰越損益金	80, 720, 176	102, 456, 115	54, 564, 911	77, 273, 783	97, 897, 972	39, 135, 151	39, 135, 151	39, 135, 151	39, 135, 151	39, 135, 151	39, 135, 151
(F) 追加信託差損益金	7, 076, 252	7, 092, 066	5, 538, 557	5, 745, 964	31, 531, 498	31, 661, 091	31, 661, 091	31, 661, 091	31, 661, 091	31, 661, 091	31, 661, 091
(配当等相当額)	(19, 507, 284)	(19, 492, 268)	(15, 180, 104)	(15, 360, 258)	(44, 947, 941)	(45, 159, 955)	(45, 159, 955)	(45, 159, 955)	(45, 159, 955)	(45, 159, 955)	(45, 159, 955)
(売買損益相当額)	(△ 12, 431, 032)	(△ 12, 400, 202)	(△ 9, 641, 547)	(△ 9, 614, 294)	(△ 13, 416, 443)	(△ 13, 498, 864)	(△ 13, 498, 864)	(△ 13, 498, 864)	(△ 13, 498, 864)	(△ 13, 498, 864)	(△ 13, 498, 864)
(G) 合計 (D + E + F)	111, 570, 475	79, 104, 660	84, 157, 942	105, 104, 105	72, 396, 726	104, 513, 993	104, 513, 993	104, 513, 993	104, 513, 993	104, 513, 993	104, 513, 993
(H) 収益分配金	△ 1, 727, 996	△ 1, 723, 394	△ 1, 338, 530	△ 1, 340, 928	△ 1, 681, 642	△ 1, 682, 641	△ 1, 682, 641	△ 1, 682, 641	△ 1, 682, 641	△ 1, 682, 641	△ 1, 682, 641
次期繰越損益金 (G + H)	109, 842, 479	77, 381, 266	82, 819, 412	103, 763, 177	70, 715, 084	102, 831, 352	102, 831, 352	102, 831, 352	102, 831, 352	102, 831, 352	102, 831, 352
追加信託差損益金	7, 076, 252	7, 092, 066	5, 538, 557	5, 745, 964	31, 531, 498	31, 661, 091	31, 661, 091	31, 661, 091	31, 661, 091	31, 661, 091	31, 661, 091
(配当等相当額)	(19, 507, 284)	(19, 492, 268)	(15, 180, 104)	(15, 360, 258)	(44, 947, 941)	(45, 159, 955)	(45, 159, 955)	(45, 159, 955)	(45, 159, 955)	(45, 159, 955)	(45, 159, 955)
(売買損益相当額)	(△ 12, 431, 032)	(△ 12, 400, 202)	(△ 9, 641, 547)	(△ 9, 614, 294)	(△ 13, 416, 443)	(△ 13, 498, 864)	(△ 13, 498, 864)	(△ 13, 498, 864)	(△ 13, 498, 864)	(△ 13, 498, 864)	(△ 13, 498, 864)
分配準備積立金	102, 766, 227	104, 954, 337	80, 633, 220	98, 017, 213	99, 863, 916	100, 762, 112	100, 762, 112	100, 762, 112	100, 762, 112	100, 762, 112	100, 762, 112
繰越損益金	—	△ 34, 665, 137	△ 3, 352, 365	—	△ 60, 680, 330	△ 29, 591, 851	△ 29, 591, 851	△ 29, 591, 851	△ 29, 591, 851	△ 29, 591, 851	△ 29, 591, 851

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
(a) 経費控除後の配当等収益	1, 026, 785円	4, 221, 616円	496, 587円	2, 306, 910円	3, 647, 586円	2, 704, 282円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	22, 747, 262	0	0	16, 425, 389	0	0
(c) 収益調整金	19, 507, 284	19, 492, 268	15, 180, 104	15, 360, 258	44, 947, 941	45, 159, 955
(d) 分配準備積立金	80, 720, 176	102, 456, 115	81, 475, 163	80, 625, 842	97, 897, 972	99, 740, 471
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	124, 001, 507	126, 169, 999	97, 151, 854	114, 718, 399	146, 493, 499	147, 604, 708
(f) 分配金	1, 727, 996	1, 723, 394	1, 338, 530	1, 340, 928	1, 681, 642	1, 682, 641
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	122, 273, 511	124, 446, 605	95, 813, 324	113, 377, 471	144, 811, 857	145, 922, 067
(h) 受益権総口数	863, 998, 068□	861, 697, 319□	669, 265, 104□	670, 464, 376□	840, 821, 443□	841, 320, 796□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
	20円	20円	20円	20円	20円	20円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

■信託期間の延長について

信託期間を5年間延長し、信託期間終了日を2020年3月13日から2025年3月14日に変更しました。

ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド

運用報告書 第9期（決算日 2019年9月17日）

（作成対象期間 2019年3月15日～2019年9月17日）

ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

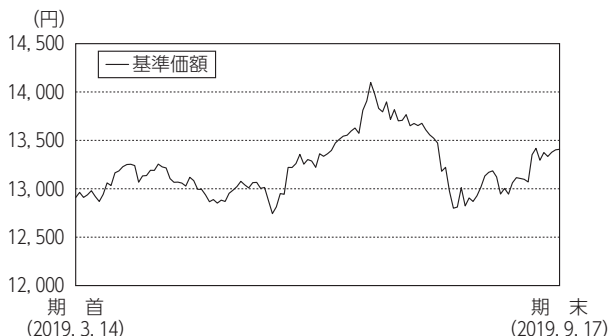
運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	アジア（日本を除きます。）およびオセアニア地域の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
株式組入制限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		アジアリート指数 (アジア部分、配当 込み、円換算)		アジアリート指数 (オセアニア部分、 配当込み、円換算)		投資信託 証券 組入比率
	騰落率		騰落率		騰落率		
(期首) 2019年 3月14日	円	%	参考指数	%	参考指数	%	%
	12,910	—	14,262	—	12,619	—	93.0
3月末	13,165	2.0	14,582	2.2	12,935	2.5	94.2
4月末	13,084	1.3	14,597	2.3	12,748	1.0	95.8
5月末	12,877	△ 0.3	14,500	1.7	12,358	△ 2.1	95.7
6月末	13,554	5.0	15,236	6.8	13,156	4.3	95.4
7月末	13,523	4.7	15,007	5.2	13,242	4.9	94.5
8月末	13,115	1.6	14,477	1.5	12,712	0.7	94.1
(期末) 2019年 9月17日	13,408	3.9	14,898	4.5	12,759	1.1	94.2

(注 1) 騰落率は期首比。

(注 2) アジアリート指数 (アジア部分、配当込み、円換算) は、S & P Global REIT Index の 構 成 国 地 域 の う ち、日 本 を 除 く Asia Pacific (Developed)、および Asia Pacific (Emerging) のアジア地域の構成国地域における前日の地域別の指数 (現地通貨建て、配当込み) を円換算し、時価総額比率で合成し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注 3) アジアリート指数 (オセアニア部分、配当込み、円換算) は、S & P Global REIT Index の構成国地域のうち、Asia Pacific (Developed) の構成国地域、および Asia Pacific (Emerging) のオセアニア地域の構成国地域における前日の地域別の指数 (現地通貨建て、配当込み) を円換算し、時価総額比率で合成し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,910円 期末：13,408円 騰落率：3.9%

【基準価額の主な変動要因】

堅調な業績動向や長期金利が下落傾向となったことなどを背景に、シンガポールおよびオーストラリアのリート市場が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。一方で、投資家のリスク回避姿勢の強まりを受けて、シンガポール・ドル、香港ドル、オーストラリア・ドルが、円に対して下落したことは基準価額にマイナスの要因となりました。

◆投資環境について

○リート市場

シンガポールおよびオーストラリアのリート市場が上昇しました。

当作成期首から2019年3月末にかけて、アジア・オセアニア地域のリート市場は、FOMC (米国連邦公開市場委員会) において金融政策見通しが引き下げられ、景気動向に配慮したことにより緩和的な方針が示されたことで米国債を中心に長期金利が下落したことなどを背景に、堅調に推移しました。その後4月末にかけて、中国や米国などで製造業関連のマクロ経済指標が市場予想を上回ったことなどを背景に投資家心理が改善し、年初から下落を続けてきた長期金利が上昇したことを受け、リート市場は軟調に推移しました。5月から7月上旬にかけては、貿易をめぐる米中間の政治的緊張が高まる中、投資家の安全資産への関心が高まり、リート市場は堅調に推移しました。当作成期末にかけては、米国の長期金利が雇用統計や中央銀行総裁の発言などを受けて上下する中、主要リート銘柄がこれまで大きく上昇してきたこともあり、上値の重い展開となりました。

○為替相場

シンガポール・ドル、香港ドル、オーストラリア・ドルは対円で下落しました。

当作成期首から2019年4月にかけて、世界経済の減速が懸念される中、各国中央銀行による金融緩和策への期待感が下支えとなり、シンガポール・ドルやオーストラリア・ドルなどの主要投資対象通貨はおおむね対円で横ばいの推移となりました。5月には、貿易をめぐる米中間の政治的緊張の高まりなどを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、対円で下落しました。その後8月には、トランプ米国大統領が中国に対する追加関税を発表したことなどから投資家のリスク回避姿勢が再度強まり、シンガポール・ドルやオーストラリア・ドルなどの主要投資対象通貨は対円で下落しました。当作成期末にかけては、米中間の政治的緊張が若干緩んだことなどから対円で値を戻す形となりましたが、当作成期を通しては、シンガポール・ドル、香港ドル、オーストラリア・ドルは対円で下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは引き続き、優れた不動産開発能力や高いテナント管理能力などを通じた強固な収益基盤を持ち、継続的に投資家へのリターンを成長させることが期待できる銘柄を中心に投資してまいります。また、バリュエーション面で割安感が強い中小型銘柄にも注目していく方針です。

◆ポートフォリオについて

地域密着型のスーパーマーケットなどを主要テナントにかかえ、業績の安定性と成長性を両立させている香港のLINK REIT (商業施設)、オンラインショッピングの拡大などを背景に堅調な需要が期待されるオーストラリアの物流施設大手 GOODMAN GROUP (産業施設)、ハイテク・セクター向けのビジネススペースや物流施設などの工業用不動産を投資対象とするシンガポールの ASCENDAS REAL

ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド

ESTATE（産業施設）、シンガポールで優良ショッピングモールを保有する CAPITALAND MALL TRUST（商業施設）などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドでは引き続き、優れた不動産開発能力や高いテナント管理能力などを通じた強固な収益基盤を持ち、継続的に投資家へのリターンを成長させることが期待できる銘柄を中心に投資してまいります。また、バリュエーション面で割安感が強い中小型銘柄にも注目していく方針です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	17円 (17)
有価証券取引税 (投資信託証券)	2 (2)
その他費用 (保管費用) (その他)	13 (7) (6)
合 計	33

(注 1) 費用の項目および算出法については掲掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
FRASERS LOGISTICS & INDUSTRI (シンガポール)	千口 440	千円 42, 344	円 96	GOODMAN GROUP (オーストラリア)	千口 28	千円 28, 805	円 1, 028
CHARTER HALL GROUP (オーストラリア)	30	24, 968	832	LINK REIT (香港)	18	23, 329	1, 296
GOODMAN GROUP (オーストラリア)	22	23, 904	1, 086	MAPLETREE NORTH ASIA COMMERC (シンガポール)	220	22, 927	104
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA (オーストラリア)	115	21, 395	186	ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT (シンガポール)	70	16, 080	229
LINK REIT (香港)	15	19, 921	1, 328	NATIONAL STORAGE REIT (オーストラリア)	114. 196	15, 606	136
CPN RETAIL GROWTH LEASEH-FOR (タイ)	120	12, 386	103	CAPITALAND COMMERCIAL TRUST (シンガポール)	90	13, 989	155
FRASERS PROPERTY THA-FOREIGN (タイ)	240	11, 083	46	CHARTER HALL EDUCATION TRUST (オーストラリア)	47. 302	12, 778	270
CROMWELL EUROPEAN REIT (シンガポール)	180	11, 048	61	CAPITALAND MALL TRUST (シンガポール)	60	11, 535	192
KEPPEL DC REIT (シンガポール)	80	10, 837	135	SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA (オーストラリア)	60	11, 517	191
IMPACT GROWTH REIT-FOREIGN (タイ)	120	10, 787	89	CHAMPION REIT (香港)	130	11, 353	87

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況
投資信託証券

(2019年 3月15日から2019年 9月17日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口 (110 —)	千アメリカ・ドル (△ 97 0)	千口 (— —)	千アメリカ・ドル (— —)
	オーストラリア	千口 (292 4. 575)	千オーストラリア・ドル (1, 214 12)	千口 (274. 498 —)	千オーストラリア・ドル (1, 054 —)
	香港	千口 (15 —)	千香港・ドル (1, 434 —)	千口 (358 —)	千香港・ドル (4, 068 —)
	シンガポール	千口 (780 76. 475)	千シンガポール・ドル (1, 293 2)	千口 (877. 172 —)	千シンガポール・ドル (1, 295 —)
国	タイ	千口 (480 —)	千タイ・バーツ (9, 780 —)	千口 (— —)	千タイ・バーツ (— —)
	ユーロ (その他)	千口 (180 —)	千ユーロ (91 —)	千口 (— —)	千ユーロ (— —)

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国投資信託証券

銘 柄	期 首		期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額	
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
(シンガポール)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
MANULIFE US REAL ESTATE INV	—	110	100	10,830
アメリカ・ドル通貨計	□ 数、金 額	110	100	10,830
	銘 柄 数 < 比 率 >	1 銘柄		<1.1%>
(オーストラリア)	千口	千口	千オーストラリア・ドル	千円
CHARTER HALL EDUCATION TRUST	51.412	4.751	17	1,269
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	—	45	149	11,126
RURAL FUNDS GROUP	81.354	83.246	166	12,362
CENTURIA METROPOLITAN REIT	61.28	61.28	185	13,741
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	60	115	296	22,029
NATIONAL STORAGE REIT	114.196	80	143	10,632
APN INDUSTRIA REIT	9.26	9.26	26	1,993
SCENTRE GROUP	61	61	243	18,071
ARENA REIT	81.845	83.887	234	17,440
DEXUS	20	20	244	18,117
GPT GROUP	50	25	151	11,248
MIRVAC GROUP	50	50	152	11,286
STOCKLAND	60	60	264	19,646
GOODMAN GROUP	63	57	772	57,346
CHARTER HALL GROUP	—	30	331	24,636
オーストラリア・ドル通貨計	□ 数、金 額	785.424	3,379	250,949
	銘 柄 数 < 比 率 >	15 銘柄		<24.6%>
(香港)	千口	千口	千香港・ドル	千円
YUEXIU REAL ESTATE INVESTMEN	130	130	673	9,319
SUNLIGHT REAL ESTATE INVEST	304	174	970	13,437
FORTUNE REIT	230	150	1,374	19,016
PROSPERITY REIT	350	350	1,039	14,386
LINK REIT	73	70	6,223	86,126
CHAMPION REIT	330	200	1,046	14,476
香 港 ・ ド ル 通 貨 計	□ 数、金 額	1,074	11,326	156,763
	銘 柄 数 < 比 率 >	6 銘柄		<15.4%>
(シンガポール)	千口	千口	千シンガポール・ドル	千円
KEPPEL DC REIT	390	470	846	66,554
FIRST REAL ESTATE INVT TRUST	190.686	190.686	207	16,351
MAPLETREE NORTH ASIA COMMERC	220	—	—	—
FRASERS LOGISTICS & INDUSTRI	—	440	541	42,576
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	334.7	244.7	521	41,003
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	283	253	786	61,899

ダイワ・アジア不動産投資信託マザーファンド

銘 柄	期 首 □ 数	当 □ 数	期 末	
			評 価 額	
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
	千□	千□	千シンガポール・ドル	千円
CAPITALAND MALL TRUST	310	295	772	60,804
SUNTEC REIT	150	150	289	22,774
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	154.566	236.662	373	29,416
KEPPEL REIT	187.451	87.451	109	8,599
ESR-REIT	182.545	185.796	96	7,600
FRASERS CENTREPOINT TRUST	155	209.805	564	44,399
CAPITALAND RETAIL CHINA TRUS	77.172	—	—	—
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	60	105	319	25,111
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	190.903	133.599	311	24,488
MAPLETREE COMMERCIAL TRUST	40.005	40.005	87	6,860
FAR EAST HOSPITALITY TRUST	380	189.882	129	10,157
OUE HOSPITALITY TRUST	150	—	—	—
OUE COMMERCIAL REAL ESTATE I	—	203.745	106	8,415
シンガポール・ドル通貨計	□ 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	3,456.028 17 銘柄	3,435.331 16 銘柄	6,063 <46.7%>
(マレーシア)	千□	千□	千マレーシア・リングギット	千円
SUNWAY REAL ESTATE INVESTMEN	270	270	521	13,517
マレーシア・リングギット通貨計	□ 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	270 1 銘柄	270 1 銘柄	521 <1.3%>
(タイ)	千□	千□	千タイ・バーツ	千円
CPN RETAIL GROWTH LEASEH-FOR	—	120	4,230	14,931
FRASERS PROPERTY THA-FOREIGN	—	240	4,320	15,249
IMPACT GROWTH REIT-FOREIGN	—	120	3,330	11,754
タイ・バーツ通貨計	□ 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— 3 銘柄	480 3 銘柄	11,880 <4.1%>
ユーロ (その他)	千□	千□	千ユーロ	千円
CROMWELL EUROPEAN REIT	—	180	90	10,721
ユ ー ロ 通 貨 計	□ 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— 1 銘柄	180 1 銘柄	90 <1.1%>
合 計	□ 数、金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	5,906.375 37 銘柄	6,334.755 43 銘柄	— <94.2%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年9月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	961,734	94.2
コール・ローン等、その他	58,907	5.8
投資信託財産総額	1,020,641	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.20円、1オーストラリア・ドル＝74.25円、1香港・ドル＝13.84円、1シンガポール・ドル＝78.67円、1マレーシア・リンギット＝25.94円、1タイ・バーツ＝3.53円、1ユーロ＝119.13円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産(993,701千円)の投資信託財産総額(1,020,641千円)に対する比率は、97.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年9月17日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,020,641,973円
コール・ローン等	56,984,135
投資信託証券(評価額)	961,734,327
未収入金	625,579
未収配当金	1,297,932
(B) 負債	4
その他未払費用	4
(C) 純資産総額(A－B)	1,020,641,969
元本	761,228,259
次期繰越損益金	259,413,710
(D) 受益権総口数	761,228,259口
1万口当り基準価額(C/D)	13,408円

* 期首における元本額は765,826,275円、当作成期間中における追加設定元本額は179,526,214円、同解約元本額は184,124,230円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・アジアリート・ファンド(年1回決算型)63,901,024円、ダイワ・アジアリート・ファンド(毎月分配型)697,327,235円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,408円です。

■損益の状況

当期 自 2019年3月15日 至 2019年9月17日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	18,645,237円
受取配当金	18,601,473
受取利息	51,775
支払利息	△ 8,011
(B) 有価証券売買損益	6,901,993
売買益	64,799,509
売買損	△ 57,897,516
(C) その他費用	△ 997,952
(D) 当期損益金(A+B+C)	24,549,278
(E) 前期繰越損益金	222,866,416
(F) 解約差損益金	△ 51,475,770
(G) 追加信託差損益金	63,473,786
(H) 合計(D+E+F+G)	259,413,710
次期繰越損益金(H)	259,413,710

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。